

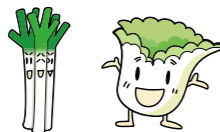
白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食べてみてけらい～ん！
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。
農林課 ☎22-1253



●1月の人気農産物

セリ、干し柿、ホウレンソウ、キャベツ、ネギ、ハクサイ など



青葉市直売所

月1回の「サービスデー」(定期市)を開催中！ 月初めの販売日に開催します。お買い上げ金額にかかわらず、お好きな新鮮野菜1点をサービスします。
※今月は、ポーチパーク(水曜日)のみ営業します。

①ポーチパーク内

【1月17日(水)から営業】 毎週水曜日9:00～12:00

②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば)

【2月14日(水)から営業】

③いきいきプラザ【4月21日(土)から営業】

※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。

☎矢内 ☎25-2061

軽トラ市

【1月12日(金)から営業】 毎週金曜日9:00～12:00

新鮮野菜を安く販売！

●場所 すまいるひろば

☎四竈 ☎29-2451、090-9429-6145

クラブいち パーバ工愛市

①白石店(城北町・あそびの森近く)

【1月24日(水)から営業】 毎週水曜日9:30～12:00

(パーバ工愛市のオレンジ色のほり旗が目印です！)

営業日初日は初売りプレゼントを用意しています。

②JAみやぎ仙南福岡支店構内店【3月から営業再開】

☎JAみやぎ仙南女性部白石地区パーバ工愛市 ☎25-3531

羽山産直市場「わんこの家」オープン！

☎羽山産直市場「わんこの家」 ☎35-1022

【1月4日(木)から営業】

12月3日、白川犬卒都婆地区に新しく完成した羽山産直市場「わんこの家」がオープンしました。犬卒都婆の「犬」から名付けられた「わんこの家」。施設内には地元の農産物や加工品、白石畜産農場の豚肉、白石名産の温麺などが並び、市内外から約300人が訪れ賑わいをみせていました。同市場内には食堂も併設。温麺や地元野菜を使った料理も提供されています。

●営業日時 毎週月・火・木・金・土・日曜日9:00～18:00

●場所 白川犬卒都婆若ノ上32-2(国道113号角田方面沿い)



1_ズラリと並ぶ農産物。精肉や果物、加工品なども取りそろえています
2_食堂のランチメニュー。営業時間は11:30～14:30(ラストオーダー14:00)

小十郎の郷 ～農産物生産者募集中～

【1月5日(金)から営業】 毎日9:00～18:00まで営業！

1月5日(金)12:00から、初売り企画恒例の「小十郎の郷・新年もちつき大会」を開催します(なくなり次第終了)。

●場所 福岡長袋字八斗蒔1

☎小十郎の郷 ☎22-0881

http://www.kojuro-sato.com



馬牛沼産直センター 【1月6日(土)から営業】

毎週火・木・土・日曜日9:00～16:30

斎川の特産「斎川凍豆腐」やころ柿のほか、今年は八枚田の手作り切り餅などを販売しています。1月6日(土)の初売りでは、恒例のお買い上げ抽選会を開催しますので、皆さんぜひお越しください。

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近

☎馬牛沼産直センター ☎25-0520



「斎川米」
好評発売中！



小原いきいき直売所 【3月まで冬季休業】

☎高橋 ☎29-2269

※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。[SSN]は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内(未発表のものに限る)。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

市民文芸 歌壇 岩崎聰之介 選

動くのがどれにも勝るくすりかと青空あふき庭弄りせり 高子うぶん
楽しみは自分でつくるものですと妻に言われ
て杖もて出ざる 門脇 貞造
孤独にはならざるように笑顔もて人と交われ
ば老いにも遠き 安藤 聡
鳥が来て日毎つつきし庭の柿半分かじりが頼
に目立ち来 阿部はぎの
豊作とおもいし稲を刈りれば期待外れぞ悔
やむこの秋 遠藤 松雄
スーパ一の開店祝いの花火まつ長蛇の列に吾
も並べり 末吉アツ子
わが家のうえ啼きてゆく白鳥らV字編隊けさ
も見事や 星 明
赤々と昇る太陽背に受けて茶園の丘をあゆみ
ゆく我 佐藤喜和子
大人気友と登りし高尾山テレビ見るたびあの
目を語る 大庭美智子
杖もて満員電車に乗る吾に女生徒ふたり笑
みて席立つ 佐藤 育男

評 一首目、初冬晴天、草花の茎を切るなどなされたか。全体が老いの葉に収斂。結句の「せり」は、存続の意だ。
二首目、お励ましがなかなか。素直に応じた「杖もて出ざる」には味がある。
三首目、作者の生活実践、また今々の信念をまとめられた。「老い」は、老いること。

俳壇 山家弘子 選

冬猫や七人の老人読書会 平塚 冬晴
里山の紅葉の木々に夕日差す 佐藤 啓子
霜月や四方山裾野綾衣 大野 文雄
農業祭新米狙う抽選会 大庭美智子
青空や蔵王の裾野は草紅葉 小室 蓉子

評 一句目、米を蒸している湯気がもうもうと立ちこめて、まるで濃霧の中に居るようだ。冬に入り、酒造職人の杜氏の酒造りが始まり、酒倉の活気に満ちた景が描かれた。
二句目、十一月というのに小春のように暖かい日に、喜々として老人会へ急ぐ、うぶんさん。その足取りの軽さに、気力も体力も満ち溢れておられ、元気をいただきました。
三句目、香ばしい魚の匂いと思ひ、家に入ると、炭火で秋刀魚を焼いている妻の顔が煙の中に。秋刀魚ならではの景。

柳壇 四電英夫 選

限定の特売品が夫誘う 末吉アツ子
一〇〇〇日を生きたられようかわれ米寿 米寿
子守柿一つ残して冬支度 門脇 貞造
枯れ葉落ち雪虫が呼ぶ冬將軍 星 明
渡り鳥着けば山々衣替え 村上 照夫
暮れ早く秋刀魚の匂いに急かされる 遠藤 松雄

阿部はぎの 特別に右往左往の人の群れ 佐藤 啓子
シニアデー衝動買いに値が弾む 大野 文雄
孫の手が痒いところを掻いてくれ 高子うぶん
宝くじ福の神様そっぽ向き 小室 蓉子

評 一句目、山のように届く特売チラシ。限定と言われるとつい買いたくなる。「お得意です」だけこだけあなただけ「殺し文句」に手が伸びる。
二句目、千日を切った東京五輪。見ることができると米寿は思ふ。ご謙遜を。百歳を超える人は全国で六万人余。長寿国日本万歳。
三句目、来年のために柿の実を一つ残す風習があった。しかし、最近では取る人がなく鈴なりのまま、「取る人もなく朽ち果てる柿哀れ」。

山田市長の地域話題をPick up! **BIG SMILE!** 若手職人の技術が子どもたちの安全・安心に！ 白石市建設職組合青年部が市内保育園で奉仕活動

白石市建設職組合は388人で構成され、このうち青年部に113人が所属しています。昭和53年に発生した宮城県沖地震を契機にこの活動に取り組み、今年で39年目になるそうです。材料費や工賃は無償で、さらに休日返上で作業していただき、プロの技術と皆さんの温かい気持ちによって子どもたちや職員から多くの感謝の声が寄せられています。

また、夏休みには中央公民館で「親子木工教室」、全日本こけしコンクールでは「木とのふれあいコーナー」の出展など、親子で楽しめる木工体験を企画、実施していただいています。子どもたちが安全に楽しく過ごすことができる環境づくりと本市の子育て支援推進のため、今後ともご支援をよろしく願っています。

10月15日と12月3日、白石市建設職組合青年部の皆さんが、市内6保育園と2児童館の施設修繕などの奉仕作業を行いました。建設職組合の厚意で30年以上続くこの作業は、各施設のさまざまな要望を受け、製作や修繕の作業をボランティアで行っています。今年の作業には同組合青年部の会員12人が参加。保育園入り口の柵の鍵を交換したり、天井から外れた電話線カバーを止めたり、網戸の張り替えやドアノブを交換したりと、手際よく作業を行っていました。職人の技が、子どもたちの健やかな成長の手助けとなっています。

山田市長をイメージしたキャラクター「やまゆう」くん